

株式会社メルカリ及び株式会社メルペイと包括連携協定を締結します！
～シェアリングエコノミー、循環型社会の構築、キャッシュレス社会の実現などで連携～

千葉市、株式会社メルカリ及び株式会社メルペイは、それぞれの資源や魅力を有効に活用した協働による取組みを推進することにより、地域の活性化や市民生活の向上を図るため、包括連携協定を締結しますので、お知らせします。

また、同協定の締結式を行いますので、併せてお知らせします。

1 趣旨・目的

株式会社メルカリは、個人間の物品売買のためのスマートフォン向けアプリケーション「メルカリ」及び関連サービスを提供しています。また、株式会社メルペイは、スマートフォン向けの決済サービスを展開しております。

この両社が有する CtoC マーケットの顧客基盤や ICT 技術などを活用することにより、本市のシェアリングエコノミーの推進、循環型社会の構築、キャッシュレス社会の実現などに寄与することを目的に、包括連携協定を締結するものです。

2 協定による協働事業

- (1) シェアリングエコノミーの推進に関する事項
- (2) 循環型社会の構築に関する事項
- (3) 災害時の支援に関する事項
- (4) キャッシュレス社会の実現に関する事項
- (5) 上記目的達成に必要な取組に関する事項
- (6) その他、3者が合意した事項

3 協定名

「千葉市とメルカリ及びメルペイとの地域協働事業に関する包括連携協定」

4 協定締結日

平成31年3月28日（木）

5 協定締結式

- (1) 日時
平成31年3月28日（木） 15:00～15:30
- (2) 場所
千葉市役所3階 第一会議室
- (3) 出席者
株式会社メルカリ 取締役社長兼COO こいずみ 小泉 ふみあき 文明
株式会社メルペイ 取締役 よこた 横田 じゆん 淳
千葉市長 熊谷 俊人

6 添付資料

千葉市とメルカリ及びメルペイとの地域協働事業に関する包括連携協定書

参考 協定締結企業について

1 株式会社メルカリ

「新たな価値を生み出す世界的なマーケットプレイスを創る」をミッションに掲げ、個人間で簡単かつ安全にモノを売買できるフリマアプリである「メルカリ」を運営するほか、関連する様々なサービスを展開している。「メルカリ」の利用者数は月間 1,200 万人、流通総額は 1,388 億円（2019 年 6 月期第 2 四半期累計）と日本最大規模。



2 株式会社メルペイ

「信用を創造して、なめらかな社会を創る」ことをミッションに、スマホ決済サービス「メルペイ」を提供している。2019 年 2 月にサービスを開始した「メルペイ」は、非接触決済「iD」及びコード決済に対応しており、全国 135 万か所で利用できるオープンで利便性の高い決済サービスとなっている。

